

Since1962. 広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌

YUNOMAE

はいっ!

5

The Monthly
Public Relations
Apr_2025
Vol.527

思い出いっぱい園舎を後に

慈光こども園 令和6年度卒園式



1_ともにすごしたみんなとハンドベル演奏 2_卒園証書を受け取る 3_お世話になった先生たちからお花を受け取る 4_夢や感謝を言葉と描いた絵で伝えた



3月22日、慈光こども園で卒園式が開かれ、卒園児4人が思い出の園舎を卒園しました。吉武絵里園長やお世話になった先生、長谷和人町長、卒園児の保護者らが見守る中、卒園児は堂々と入場。吉武園長から名前が呼ばれると大きな声で返事して卒園証書を受け取りました。受け取った園児は証書を持って保護者のもとへ。感謝の言葉を伝え、証書を渡しました。

証書を渡し終えた吉武園長は「先生たちは皆さんの成長を楽しみにしていた。友達を認め、励まし合い、喜び合っていた姿を見て感動した。皆さんは園でも生活を通して、最後まで諦めない力を身につけた。これからも夢に向かって、最後まで諦めない力を持って前に進んでほしい」とあいさつしました。

「僕たちの夢 私たちの夢・感謝の言葉」では卒園児一人一人が描いた絵を使って将来の夢を発表。わが子の発表を

成長の証を受け取る



聞いた保護者からは涙する場面もありました。ハンドベル演奏では卒園式に向けて練習した成果を披露。保護者らの前での演奏で緊張したところもありましたが、無事に最後まで演奏しました。



1,2_歩んだ6年間の証である卒業証書を受け取る 3_6年生最後の合唱 4_最後の校歌斉唱 5_胸を張ってたくさんの思い出があふれる体育館を後にする



それぞれの思いを胸に入場



新たなステージへ

湯前小学校 令和6年度卒業証書授与式

3月23日、湯前小学校体育館で「令和6年度湯前小学校卒業証書授与式」が開かれ、卒業生28人が小学校生活を卒業しました。在校生や保護者が見守る中、卒業生らは緊張しながら入場。黒木幸博校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。

証書を渡し終えた黒木校長は「小学校生活が修了し、中学校への扉が開かれる。中学校では自分自身を自分が理解し、自分を知ることやしたいことなどを考えてほしい」、中村富人教育長は「中学校は先輩が誇りを持って中学校生活を送っている。皆さんも夢や希望を持って中学校生活を送ってほしい」、長谷和人町長は「卒業証書には小学校で取り組んできた結果と愛情が詰まっている。いつまでも感謝の気持ちを忘れずに、中学校生活を送ってほしい」とあいさつしました。

「門出の詩」では6年間の思い出を振り返り、在校生や先

生、保護者の皆さんに感謝の言葉を伝えました。最後は先生から花束を受け取り退場。小学校6年間の生活に別れを告げて、中学校生活という新たなステージに進みます。

表彰者一覧

【湯前町長表彰】

〈永年勤続功労者〉

※勤続20年以上の退職消防団員

恒松勇 団員(本部)
黒木博行 団員(1-1)
井上光司 団員(3-2)
椎葉好明 団員(3-3)
植木圭一郎団員(3-3)
岩野浩平 団員(4-4)

【消防庁長官表彰】

〈功労章〉

※10年以上団長階級に在職する団長
土屋登志久団長(本部)

〈永年勤続功労者〉

※勤続25年以上で他の模範となる団員
椎葉恭介分団長(本部)

【熊本県知事表彰】

<永年勤続功労章>

※勤続25年以上の団員
浜崎俊一 部長(1-1)
黒木博行 団員(1-1)
瀧砂貴之 部長(2-1)
那須孝臣 部長(3-3)

【日本消防協会表彰】

〈自治体消防75周年記念消防団員家族表彰〉

※2親等以内で現職の団員が3名以上
在籍している家族

○土屋登志久団長(本部)
土屋孔志朗団員(4-3)
永田朋久 団員(4-3)
○恒松翔也 団員(3-4)
工藤正明 団員(4-3)
恒松勇 分団長(本部)

〈勤続章〉※勤続30年以上
那須貴紀分団長(本部)
福屋博樹 団員(4-2)

1分団1部(上里)

小型ポンプの部 初優勝



1

1_ 小型ポンプの部で初優勝を飾った上里 2_ 見事な連携で実力を見せる上下染田 3_ チームのかじをとる指揮者



2



3

消

防団辞令交付式・
ポンプ操法大会が
4月6日にB&G

海洋センターで開かれました。
操法大会では、小型ポンプの
部に13チームが出場し、第1
分団1部(上里)が優勝。自動
車ポンプの部は第2分団1部
(上下染田)が優勝しました。

ラッパ隊の演奏で団員が一
成に集合。入退団式では、土屋
登志久団長が「本日入団者7
人を新たに迎え入れた。少子
高齢化で団員も減少している
中、入団を心から歓迎する。自
分のまちは自分で守るという
強い信念を持って、率先して
消防団活動に参加し、町民の
皆さんに頼られる存在になっ
てもらいたい」とあいさつ。退
団者13人と新入団員7人に辞
令が交付され、新入団員を代
表して松本寛史さん(28)下
染田)が宣誓書を朗読。20年以
上勤続した退団者6人には町
長表彰が贈られました。

操法大会では、第1分団1
部が小型ポンプの部に移って

3回目で悲願の初優勝。自動
車ポンプの部では、昨年全国
大会に出場した第2分団1部
が実力どおりのきれいな操法
を披露しました。

《競技結果》

▼小型ポンプの部

①第1分団1部(上里)
②第4分団3部(馬場)
③第1分団2部(中里)

▼ポンプ車の部

①第2分団1部(上下染田)

▼敢闘賞

第1分団2部(中里)

※昨年6位から3位

第1分団3部(下里・植木)

※昨年11位から9位

▼最優秀選手賞

○小型ポンプの部

指揮者 井上聖(1-1)

1番員 岩本直樹(1-1)

2番員 橋本康平(1-1)

3番員 愛甲颯樹(4-3)

○自動車ポンプの部

指揮者 瀬谷憲功(2-1)

1番員 松岡蓮(2-1)

2番員 中釜由晴(2-1)

4番員 中田潔裕(2-1)

中神正 団員(4-3)

【県消防協会表彰】

〈功績賞〉※勤続20年以上

椎葉英志 団員(2-1)
黒木優士 団員(4-4)
椎葉好明 団員(3-3)

〈勤績章〉※勤続15年以上

児玉政典分団長(本部)
落合由衣 団員(本部)
中田潔裕 団員(2-1)
瀧森道太 団員(2-4)
苗床貞文 団員(3-3)
多良木勉 団員(4-1)
椎葉直斗 団員(4-1)
篠原守 団員(4-4)

入退団者一覧

〈入団員〉

中田優輝 団員(1-2)
松本寛史 団員(2-1)
中村孔亮 団員(2-1)
坂本優斗 団員(3-2)
那須頼正 団員(3-2)
尾方暁哉 団員(4-1)
田山亜季子団員(本部)

〈退団者〉

恒松勇 分団長(本部)
黒木博行 団員(1-1)
山野瑛人 団員(1-2)
犬童 徹 班長(3-1)
恒松孝平 部長(3-1)
井上光司 団員(3-2)
椎葉聖史 部長(3-2)
東 大介 団員(3-2)
椎葉好明 団員(3-3)
植木圭一郎団員(3-3)
上田翔人 団員(3-3)
那須民也 団員(4-1)
岩野浩平 班長(4-4)

「心豊かで、活力があり、 未来を創造するまち」の実現へ

地方が抱える課題

昨年を振り返ると、元旦には最大震度7の令和6年能登半島地震が、9月には奥能登豪雨が発生しました。短期間に二度も大きな災害に見舞われ、被災地に大きな困難をもたらしています。改めて被災者の皆さんにお悔やみを申し上げますとともに、一日も早く平穏な日常を取り戻せることを心より願っています。

球磨地域に目を移しますと、8月に日向灘で発生したM7.1の地震で「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、本町でも職員が1週間24時間体制で地震発生に備えました。ことしの1月にもほぼ同じ震源域でM6.9の地震が発生するなどしたため、政府の地震調査委員会は南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率を「70〜80%」から「80%程度」に引き上げました。改めて地震に対する備えが重要であると認識したところです。

夏には危険な暑さが続き、7月の全国の平均気温は気象庁が統計を取り始めてから126年間で最も高い値を記録しました。農作物の品質や収量の低下、栽培適地の変化といった農業への影響のみならず、水産業や林業にも影響が出ています。地球温暖化や食料安全保障の問題に加え、過疎化や高齢化など地方が抱える多くの課題に対しては、長期的なビジョンを持ちつつ私たち一人一人が自らの社会や国、地方をどのようにしたいのかを考え、今の世代だけでなく、これから生まれてくる子どもたちの未来を考えて行動を起こしていかなければならないと考えています。

将来像の実現に向けて

本町の施策の基本姿勢は、「①安全で安心して生活を送ることができる暮らしやすいまちづくり」「②美しい自然環境・豊かな歴史などの地域資源を活かしたまちづくり」「③

限られた人材や資源を最大限に活用する持続可能なまちづくり」です。令和6〜9年度を計画期間とする「第6次総合計画後期基本計画」では、将来像として「マイ・ホームタウン・湯前」を掲げています。町民の皆さんにとって本町がいつまでも心のよりどころであり続けるために、人と自然と歴史が調和し、町民一人一人が夢と誇りをもって明るい未来を創造することを目標としています。

地方は人口減少や少子高齢化、過疎化、人口流出、地域産業の空洞化などが加速度的に進んでいます。国は「地方に仕事を創出する」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域を作る」「人の流れをつくる」など、地方創生を実現するための各種施策を進めています。本町は国の動きも踏まえたうえで、町民憲章の基本姿勢と将来像を尊重し「マイ・ホームタウン・湯前」の実現に向け、次の施策などに取

り組んでいきます。

本年度の主な施策

「命を守る安全安心のまちづくり」

- ▼令和2年7月豪雨災害・令和4年台風14号からの早期復旧と創造的復興
- ▼消防団員の処遇などの改善
- ▼上球磨消防署などの関係機関、自主防災組織や防災士を中心とした地域住民との「自助・共助・公助」の確立
- ▼常備消防体制の効率化と消防力の充実・強化
- ▼治山施設などの設置や森林整備など、山地防災力の強化のための国・県への要望活動
- ▼備蓄品類を整備と指定避難所(湯前中学校体育館)の空調設備整備
- ▼次世代につなぐ持続可能な産業づくり
- ▼農林商工業の事業者支援
- ▼若手経営者の積極的なチャレンジや基盤の強化、健全な発展などのための支援

最後に

- ▼熊本県と共同でのイベント開催の検討
- ▼「みんなで描き育むまちづくり」
- ▼国・県などの財源の活用
- ▼財政健全化

町民の皆さんの公共の福祉向上のために最善を尽くし、信義と誠実さを持ち続け、信頼を築くために常に反省し、学びを通して成長し、新しい知識やスキルを積極的に学び、課題解決のために職員と情報

- ▼農業新規参入者や営農組織など、担い手確保の支援
- ▼業務の検討や体制強化などを含めた、湯前町農業公社の運営検討
- ▼日本たばこ産業株式会社(JT)などの企業との協働の森づくり
- ▼地元産材の普及・拡大
- ▼町有林管理計画に基づいた町有林の造成
- ▼商工業者の事業承継支援
- ▼ワーケーション事業の継続
- ▼高校生の自転車ロードレース大会「九州豪雨災害復興記念ツアー・オブ・九州」の誘致
- ▼ゆのま温泉湯楽里の経営分析と経営の安定化、新たな環境整備の検討
- ▼レールウイングの改修とまんが美術館の改修
- ▼商工会会員のお土産品などのブラッシュアップ支援
- ▼「ずっと住み続けられる安らぎの住環境づくり」
- ▼生活道路の改良舗装や交通安全施設の整備、老朽化した

- 道路構造物の修繕・更新
- ▼上水道施設の維持管理強化と耐震化
- ▼駅前団地の住宅建設と分譲地の造成
- ▼個人住宅の新築・リフォームなどの支援
- ▼「やさえ愛で心温まる福祉づくり」
- ▼高齢者の電動車椅子の購入費助成
- ▼球磨人吉地域での産婦人科医師の確保に向けた取組
- ▼「地域をつなぐ人づくり」
- ▼出生祝い金の支給
- ▼保育園・こども園の副食費を含む保育料の完全無償化
- ▼小・中学校の給食費補助
- ▼くま川鉄道の定期券購入費用の一部助成
- ▼小・中学生への入学祝い金と修学旅行費補助
- ▼学校・社会体育施設などの環境整備
- ▼教育の情報化に対応する学習環境の整備

町民の皆さんには今後もご理解・ご協力をお願いします。



このページは実際の紙面のみの
掲載とさせていただきます。



教育課				議会事務局	会計室	農業委員会	農林振興課			企画観光課		建設水道課			
赤池 寛子				赤池 昌信	(黒木 博行)	(浅田 徹)	浅田 徹			荒木 龍二	伊藤 賢一郎	高木 堅介			
植木 圭一郎	栗原 利香	山崎 祥子			北崎 真介		岩野 浩平			※くま川鉄道再生協議会へ派遣					
社会体育係	社会教育係	学校給食共同調理場	学校教育係				担い手支援係	農林整備係	農業振興係						
(植木 圭一郎)	(栗原 利香)	(山崎 祥子)	(山崎 祥子)		白川 一雄	那須 文枝	姫野 宏太	(岩野 浩平)	勘米 良 康隆			堤田 真由美	西 公文	西 公文	(西 公文)
中尾 優輝	尾方 皇太	中尾 章太郎	高田 菜々美	松村 祥志	(高田 菜々美)	橋本 千晴	中山 政人	(松岡 蓮)	(大平 修市)	中礼 友志	一柳 颯麗	那須 頼正	(山下 晃希)	恒松 翔也	(那須 頼正)

保健福祉課				税務町民課				総務課				課・局		
佐藤由美子				黒木博行				西村洋一				課長・局長		
吉田真紀				平山美紀				佐藤大				主幹		
介護保険係	環境衛生係	保健係	子ども・子育て支援係	住民福祉係	収納係	固定資産税係	町民税係	町民係	保険医療係	管財防災係	情報統計係	財政係	総務係	係
澤田明日香	山口真子	山浦一美	椎葉祐介	(吉田真紀)	(福山祐里子)	福山祐里子	後藤政志	(平山美紀)	皆越克己	椎葉泰裕	(佐藤大)	黒木優士	工藤陽平	係長
竹部圭太	落合由衣	熊部英恵	福本智子	(岩本好美)		松岡蓮	大平修市	(豊後真由)	豊後真由	(岩本直樹)	安井佳奈	山崎莉奈		係員

■役場新体制の紹介

4月1日付 ※太字は人事異動、赤字は係名変更（ ）は兼任

よくお願いします
新規採用職員の抱負

新たに採用された7人の職員に抱負を聞きました



農林振興課
那須 頼正 (錦町)

私は錦町出身です。社会人1年目で分からないことばかりですが、一つ一つの仕事を真面目に・一生懸命に取り組んでいきます。一日も早く仕事を覚えて、町民の皆さんのためにできることを自分なりに見つけて、やっていこうと思います。明るいあいさつと笑顔を絶やさず、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



教育課
中田 優輝 (中里2)

4月から教育課で勤務しています。分からないことばかりですが、周りの先輩のような、頼れる職員になれるよう頑張ります。湯前町の魅力をたくさんの人に知ってもらうためにも、さまざまな活動に携わり、これまでの経験を生かして積極的に行動していきます。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



建設水道課
濱崎 恵美 (野中田3)

私は湯前町出身で、昨年地元へ戻ってきました。これまでの経験を生かし、まちの皆さんが笑顔で過ごせる町づくりの一端を担えるよう努力します。現地調査など庁舎外にいることも多いので、困りごとなどがあれば気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。



税務町民課
モントリオ 亜紀穂 (多良木町)

4月から税務町民課に勤務しています。前職では障がい者歯科で受付事務をしていました。宮崎市出身なので、まちのことを理解できるように、さまざまな場所に出かけたいと思います。まだ慣れないことばかりですが、早く町民の皆さんに貢献できるように勉強していきますので、どうぞよろしくお願いします。



保健福祉課
福本 智子 (あさぎり町)

4月から保健福祉課に勤務しています。新しい環境に身の引き締まる思いです。初心と向上心を忘れずまちの皆さんにとって頼りになる存在となれるよう努めていきます。湯前町について学ぶことを楽しみにしていますので、いろいろと教えてもらえると嬉しいです。どうぞよろしくお願いします。



教育課
中尾 章太郎 (中里2)

湯前まんが美術館の地域おこし協力隊員として3年間活動し、本年度からは学芸員として引き続き同館の企画運営に取り組むことになりました。まちへの感謝の思いと、同館を全国や海外の人たちからも愛される施設にするという目標を胸に、精一杯努力していきます。これからもよろしくお願いします。



1年間の練習の成果を発揮した

生涯学習閉講式

練習の成果を披露

3月25日に農村環境改善センターで令和6年度生涯学習閉講式が開かれ、受講生など約50人が参加しました。清藤浩文副町長は「生涯学習は健康で長生きするためにも役立つものである。今後も学べる機会を充実し、地域に広がってほしい」とあいさつしました。ステージではレクリエーションダンス・カラオケ・民謡が披露。会場には、1年間の活動で制作した作品がズラリ。参加者は作品のレベルの高さに感動していました。



ふるさと湯前の話で賑わった

ふるさとを懐かしむ

関東地区「湯前ふるさと会」総会

3月30日に主婦会館プラザエフ(東京都)で『第26回関東地区「湯前ふるさと会」総会』が開催され、同会の会員約40人が出席。まちからは長谷和人町長、森山宏議員などが来賓として出席しました。懇親会では、まちの特産品などが当たるビンゴ大会で大賑わい。スクリーンに本町の四季の風景が映し出されると会員らはふるさとを懐かしみ、思い出話に花を咲かせて楽しい時間を過ごしました。



大事に育てられて寄贈された花と中学生

地域の人に見てほしい

湯前中学校 育てた花を寄贈

3月21日に湯前中学校から、プランターに植えられた花が寄贈されました。寄贈された花は同9日の卒業式で飾られた花で、卒業式後は生徒が大事に育てていました。当日は那須あかりさん(湯前中3年=田上)、岩野一花さん(同3年=瀬戸口)、井上愛菜さん(同2年=中里2)がプランターを持ってきて、役場隣の保健センター玄関前に設置。3人は「地域の人に見てもらい、きれいと思ってほしい」と話しました。



22団体が課題解決に向け協力し合う

課題解決を目指す

広域連携支援に関する協定を締結

3月3日に球磨地域振興局と人吉球磨地域の自治体や商工団体などの22団体で「事業承継等に係る広域連携支援に関する協定」が締結されました。本協定は、人吉球磨の10市町村や商工団体などが一体となって事業承継や創業に関する意識啓発や人材育成を実施。若者が“残り、集う”持続可能な地域の実現に向けて、広域的な支援連携体制の構築や事業承継の課題解決など、各団体が協力し地域一丸となって取り組みます。

新生活にドキドキワクワク

4月9日、湯前小学校体育館で同校の入学式が開かれ、新入生11人が義務教育の始まりを迎えました。
体育館のドアが開かれ、緊張しながらも照れくさそうにはにかみ入場してきた新入生たち。黒木幸博校長は「①思いやりを持ち、助け合う人になること②進んで学びよく考える人になること③健康で礼儀正しく、物事に粘り強く取り組む人になること、の3つをできるよう頑張ってほしい」と話し、後ろで見守っていた5・6年生児童とともに新入生を歓迎しました。



1.2_ 楽しさと緊張が表情に 3_ 呼名では元気いっぱいのお返事 4_ この仲間とともにたくさんの思い出を

夢や希望の実現に向けて

4月9日、湯前中学校体育館で同校の入学式が開かれ、新入生29人が新たな学校生活をスタートさせました。
在校生を代表して3年生の藤岡祐将さん(上里3)は「分からないことは理解できるまで質問してもらいたい。より良い学校生活を送るために協力していこう」と話し、新入生を代表して河本悠斗さん(中猪)が「期待と希望の気持ちで満ち溢れている。先輩や地域の皆さんが築きあげてきた伝統を受け継ぎ、実りある3年間にできるよう努力する」と力強く誓いました。



出生祝い金贈呈
松本 心春 ちゃん
R7.3.5 生(下染田) 寛史・春花

姫野 月社 ちゃん
R7.3.8 生(上村) 宏太・百華

人のうごき(3月)

人口=3401人
(男=1610 女=1791)

世帯=1508世帯
※3月31日時点

誕生おめでとう

松本 心春(下染田)
寛史・春花

姫野 月社(上村)
宏太・百華

西 莉音(中里2)
あかね

結婚おめでとう

野添 晟巧(馬場)
奈良崎 彩花(茨城県)

藤本 王将(馬場)
関田 実幸(神奈川県)

竹部 圭太(馬場)
太田 叶(馬場)

長瀬 篤伺(愛知県)
西 日菜子(古城)

ご冥福をお祈りします

松下 毅(上染田)

村安 直(馬場)

齊藤 正勝(瀬戸口)

金子 重實(下染田)

平山 清英(上里3)

猪熊 悦子(野中田3)

田山 シヅ子(中猪)

廣末 ハナノ(野中田3)

蔵座 ムツノ(上里1)

香典返し

松下 幸明(上染田)

齊藤 輝男(瀬戸口)

長谷 和人(上村)

金子 シズカ(下染田)

田山 公成(福岡県)

村安 幸弘(神奈川県)

猪熊 豪(熊本市)

NEWS 1 巡回展とイベント開催！

5月24日(土)から、当館と3館の公立博物館・美術館が共同で行う巡回展「これが漫画！展 日本の漫画を創った時代 ～楽天・隆一・良輔～」が始まります。

本展は日本各地の漫画展示施設の資料を使って、明治以降の日本の漫画文化の歴史と変化を、漫画家たちの「集まり」という観点で紹介する展示です。本展開催を記念して、初日は当館エントランスロビーで「総合開会式」を行います。開会式後は展示室で「展示観覧イベント」を開催。各館の学芸員のていねいな解説を聴きながら展示を見ることができます。

さらに、来月14日(土)には関連イベントとして『「これが漫画！展」の世界へ出かけよう！&グッズ手作りワークショップ』を開催します。前半は学芸員と一緒に展示を観覧し、解説を聴いたり作品にまつわるクイズに答えたりすることで「漫画」が生まれた時代から現代までをじっくり知ることができます。後半は展示作品がデザインされた、うちわや缶バッジなどのグッズ手作り体験を行います。町民の皆さんは無料で入館できますので、ぜひ参加をお願いします。



展示予定作品『養子のフクちゃん』
1936年＝横山 隆一(横山隆一記念まんが館)

戦中・戦後に国民的人気を博した子ども向け漫画『フクちゃん』の生みの親であり、那須良輔にとっては漫画界の偉大な先輩であった横山隆一。フクちゃんが主人公の作品としては初めての連載である『養子のフクちゃん』第1回の貴重な原画。



展示予定作品
左『正義のひと 那須さん』
1992年＝やなせたかし(湯前まんが美術館・蔵)
漫画家・やなせたかしによる那須良輔の追悼文。「正義のひと 那須さん」と題し、良輔の性格と作品を貫いていた「怒り」が、彼の強い正義感から生まれるものであったことなどをつづっています。

展示予定作品
右『はるかなる星』
1966年＝那須 良輔(湯前まんが美術館・蔵)
ベトナム戦争が激しさを増し、現地住民への被害が連日報道される中、手をこまねいているばかりの国連を「はるかなる星」にたとえた風刺漫画です。

Pickup

広報湯前 良輔アーカイブ展

那須先生の魅力あふれる作品をピックアップ！



『やなせたかし 似顔絵』

那須先生のことば

「毎年開いている漫画集団展でいつも苦労してくれているのが、やなせ君である。会場、準備からかざりつけまで器用に手ぎわよく片付けてくれる。そのせいで集団の連中はやなせ君が何でもやってくれるのがいまでは普通みたいな気になっているのではないか、と思われるが、それはまことにけしからんことである」ー『漫画読本』(文芸春秋社、1958年、P164)



故 那須 良輔 先生



◆総合開会式(9:00～)

〈会場〉湯前まんが美術館 〈参加費〉無料

◆「これが漫画！展」の世界へ出かけよう！&グッズ手作りワークショップ

〈日時〉6月14日(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00

〈会場〉湯前まんが美術館 2階展示室

〈参加費〉300円

〈申し込み〉右のQRコードから申し込み



Information

那須先生の作品画像を無料で利用可能！

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を無料で利用できます。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください

教育課 ☎0966(43)2050



『新党乱立』

参加館情報・会期

湯前まんが美術館

熊本県球磨郡湯前町1834-1

【会期】5月24日(土)～7月6日(日)

合志マンガミュージアム

熊本県合志市御代志1661-271

【会期】8月1日(金)～8月28日(木)

横山隆一記念まんが館

高知県高知市九反田2番1号

【会期】9月13日(土)～11月4日(火)

勝央美術文学館

岡山県勝田郡勝央町勝間田207-4

【会期】11月15日(土)～11月30日(日)

【地域おこし協力隊⇒学芸員になりました】

私たちは、湯前まんが美術館の地域おこし協力隊として、令和4年春より3年間、まんが美術館を中心とした町の盛り上げに取り組んできました。協力隊の任期満了に伴い、これからはまんが美術館の企画運営を主に担当する「学芸員」として活動していきます。精一杯頑張っていきますので、応援よろしくお願いします！

HP・SNS



ホームページ



X(旧Twitter)



Instagram



高橋 颯希 学芸員



中尾 章太郎 学芸員

保健

薬をもらいすぎていませんか？

持病があり、毎月、複数の病院で処方を受けている人は「多剤服用」になっていることがあります。

■多剤服用とは

複数の薬を服用することで、副作用や飲み間違いなどの問題が起こる状態のこと

■多剤服用の問題

特に薬が6種類以上になると副作用の危険性が高まるといわれている

■薬との付き合い方

1 自己判断で薬をやめない

薬は正しく使えば病気の予防や生活の質を高めることに役立つ

2 医師や薬剤師に使っている薬を正確に伝える

市販薬購入時にも店舗の薬剤師にお薬手帳を確認してもらう

3 むやみに薬を欲しがらない

医師の診断と処方を信頼する

4 重複受診はひかえる

同じ病気で複数の医療機関へ行かないように気を付ける

★お薬手帳を使って上手に服薬管理

・基本情報を書いておく

病歴や薬による副作用歴、アレルギーの有無など

・気になることはメモしておく

服用後に体調が悪くなった、用量を間違えて飲んだ、飲み忘れたなど

・一人1冊にまとめておく

■多剤服用の主な症状と原因薬剤

ふらつき 転倒	高血圧治療薬・睡眠薬・抗不安薬・パーキンソン病治療薬など
記憶障害	高血圧治療薬・てんかん治療薬・抗うつ薬など
抑うつ	抗ヒスタミン薬・副腎皮質ステロイドなど
食欲低下	非ステロイド性抗炎症薬・アスピリン・緩下剤など
排尿障害 尿失禁	抗うつ薬・抗ヒスタミン薬・利尿薬など

▼複数の病院に通院している人は注意



保健師 東 和美

栄養・歯科

食事で出来る疲労対策

新年度から1カ月が経過しました。新たな環境で生活を始めた人も多いと思いますが、そろそろ疲れが溜まってくる時期ではないでしょうか。疲労回復の基本は「十分な睡眠」「栄養バランスのとれた食事」です。今回紹介する栄養素や食材をぜひ参考にしてみてください。

○ビタミンB1

代表的な食材(うなぎ・豚肉・玄米・ブロッコリーなど)

食事から摂取された糖質でエネルギーを作るのをサポートする。不足するとエネルギーがうまく作れず、疲労の原因となる

○アリシン（香り成分）

代表的な食材(玉ねぎ・ニラ・にんにく・長ネギなど)

ビタミンB1と一緒に摂ると疲労回復の手伝いをしてくれる

○ビタミンB2

代表的な食材(豚肉・納豆・レバー・卵・チーズなど)

炭水化物・たんぱく質・脂質からエネルギーを作り出すときに必要な栄養素。幅広い食品に含まれている

○抗酸化作用成分

代表的な食材(玉ねぎ・しょうが・にんにく・トマト・にんじんなど)

疲労感の原因の一つである活性酸素(通常よりも酸化力の強い酸素)ができるのを防ぐ働きがある。抗酸化作用はビタミンA・C・Eやポリフェノールなどにあり、さまざまな食品に含まれている

環境

生ごみ処理機などの購入を補助

本町では生ごみ処理機などの購入に補助があります。くわしくは保健福祉課環境衛生係に問合せください。

■生ごみ処理機(電動型) ※1世帯1台まで

購入価格の2分の1を補助(補助金上限3万円)

■生ごみ処理容器(コンポスト) ※1世帯2個まで

購入価格の2分の1を補助(補助金上限3000円)

【布団やシーツはリサイクルできません】

布団・シーツ・下着・汚れや破れがある服は可燃物で出してください。指定袋に入らないときは、ひもで十字に縛ってクリーンプラザに搬入してください。出し方が分からないときは「湯前町ごみ出しルールブック」や「人吉球磨ごみ分別アプリ」で確認するか、保健福祉課まで問い合わせください。保健福祉課 ☎0966(43)4112

「人吉球磨ごみ分別アプリ」のダウンロードはこちら ▶



iPhone 用



Android 用

Recipe 豚肉の生姜焼き



【材料】 ※2人分

豚こま切れ肉…200㌔ 薄力粉(まぶす用)…大さじ2 玉ねぎ(100㌔)…1/2個 サラダ油…大さじ1

〈調味料A〉

しょうゆ…大さじ2 すりおろし生姜…大さじ1 料理酒…大さじ1 砂糖…小さじ2

【作り方】

- 玉ねぎは5～6㍓ほどのスライスにする
- 豚こま切れ肉に薄力粉をまぶす
- ボウルに(A)を入れ混ぜ合わせる
- フライパンにサラダ油を入れ中火で熱し、①を加えて炒め、玉ねぎがしんなりしてきたら②を入れて炒める
- 豚こま切れ肉に火が通ったら③を入れ、中火で炒め合わせる
- 全体に味がなじんだら火から下ろし、皿に盛り付けて完成

栄養士 熊部 英恵

本の世界

おつかれさまの4月をこえて、五月病に効く癒しの本でほっと一息、エネルギー補給を

中央公民館図書交流棟 ☎0966(43)2050

【平日】8:30～17:00 【土日・祝】9:30～17:00

わすれていいから
大森裕子(著)・KADOKAWA

ある日、家にやってきた俺。そこには、生まれたばかりのお前がいた。うれしいときも悲しいときも、子どものそばには猫がいっしょ。当たり前で過ぎていく時間が愛しくなる、大切な人に贈りたい絵本です。

きみのそばに
いぬい さえこ(著)・パイ インターナショナル

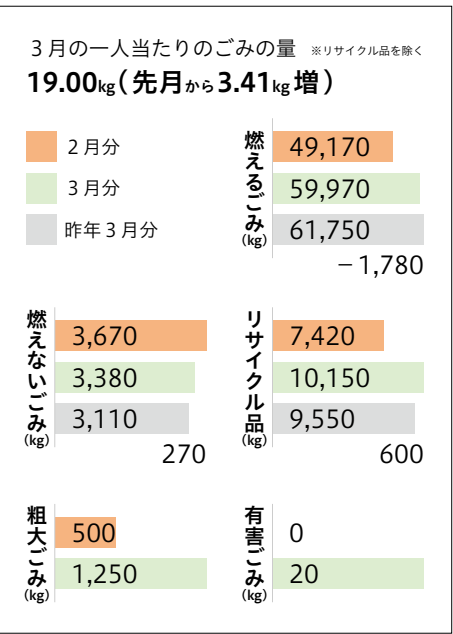
小さな動物たちが暮らす森では夜になるとどこからか話し声が聞こえてきます。誰かに会いたくなって、優しい声が聞きたくなって…。心細いとき、あなたの心にそっと寄り添ってくれる温かい絵本です。

いとエモし。
koto(著)・サンクチュアリ出版

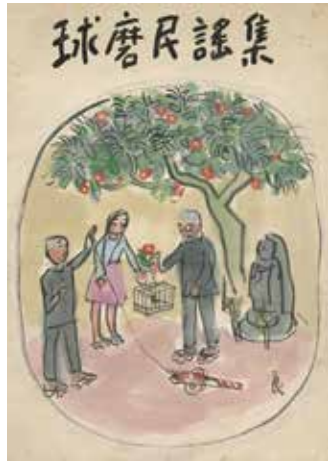
枕草子、万葉集、古今和歌集、徒然草…などにつづられた古の言葉たちを「いまを生きる私たちの感覚」に合わせて“エモ訳”したうえで、超美麗なイラストによって視覚化した新感覚エッセイ。

豊さとは何か
暉峻 淑子(著)・岩波書店

モノとカネがあふれる世界一の金持ち国・日本。「日本は豊かさへの道を踏みまちがえた」と考える著者が、西ドイツでの在住体験と対比させながら、日本人の生活のあり方を点検し、真に豊かな社会への道をさぐる。



5月の不燃物収集は
7・21日(第1・3水曜日)です
※5月6日(火・祝)のごみ収集はお休みです



「よしんぼ」も収録されている『球磨民謡集』
表紙は那須良輔画

普門寺と地域社会

「覚書控」には、前回の話に
続けて「先代までは普門寺で
大般若経や雨乞いの祈禱など
をしていたが、やめてしまい、
農民はうれしく思っていない」
以前は猪鹿倉の農民が年
2回、市房神社へ薪を奉納し、
普門寺から酒や食事を賜って
いたが、今の住職はやめてし
まい、猪鹿倉の農民も皆うれ
しく思っていない」以前は春
秋の彼岸には普門寺住職が市
房神社へ詰めていたが、今の
住職は小僧や児に行かせて、

よしんぼ

ところで前回「覚書控」から
紹介した、普門寺・樫木七弥・
のぶに関するうわさを連想
させる民謡があります。かつ
て球磨人吉で歌われた田の草
取り唄「よしんぼ」です。

昔、普門寺によしんぼ（唯心坊）という坊さんがいたそ
うです。色男で、美女を見ると



教育課 学芸員 松村 祥志
参考文献：『水上村史』『球磨民謡集』『肥後のうた』

町民憲章

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

湯前歴史散歩

普門寺のはなし⑤



5月の表紙

はいっ！

4月9日に開かれた小学校入学式。新1年生たちは期待と不安でいっぱい
の緊張した面持ちで入場しましたが、呼名のときには元気な返事を会場に響かせてくれました。

撮影場所 湯前小学校体育館

青年団だより

湯前町青年団では、町内にゆかりのある若者が団結し、まちを活性化させるためにさまざまなイベントを行っています。本年度も青年団の活動の様子を発信していきます！

今回は、本年度の役員を紹介します！

令和7年度 役員			
団長	尾方 皇太	副団長	多田 恵太
副団長	高橋 颯希	事務局長	一柳 颯麗
文化生部部長	野田 智央	体育部長	福屋 陸
企画部長	中山 政人	社会産業部長	苗床 楓花
広報部長	高田 菜々美	会計	一柳 颯麗
監事	中尾 章太郎	監事	大平 修市



B&G だより

湯前町スポーツ推進委員11人が決まりました。まちの社会体育発展のために、毎月の委員会で話し合いを重ねていきます。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。実技指導や助言を行い、スポーツ振興の企画・コーディネーターとしても活動します。

本町では、毎月約1回定例会を開催。体育行事やスポーツイベントの運営などを行います。まちの皆さんが楽しく運動し、健康に過ごせるよう頑張っ活動していきます。よろしくお願いします。



若者の力で湯前町を盛り上げましょう！

〈新入団員募集〉

就職などで初めて本町に来た人や、久しぶりに帰ってきた人など、どんな人でも同年代の友達ができたり、本町のことを知ることができたりするチャンスです！主な活動は公式Instagramで発信中。ぜひチェックしてみてください！



新広報部長の高田菜々美（中里2）です！1年間よろしくお願いします！



広報部長 高田 菜々美



《青年団公式Instagram》
@yunomaeseinendan

私たちスポーツ推進委員です

湯前町スポーツ推進委員
黒木 真也(上里3)
福屋 博樹(瀬戸口)
椎葉 直斗(上村)
工藤 正明(中里2)
中尾 章太郎(中里2)
村山 大輔(上村)
高橋 颯希(中里2)
北崎 順也(上里1)
高橋 博美(馬場)
柴田 真理奈(上里1)
椎葉 賢也(野中田1)

※敬称略

B&G 海洋センター
尾方 皇太



ゆのまえ温泉湯楽里・ゆのまえグリーンパ
レスの振興を担当する地域おこし協力隊とし
て4月1日に炭屋ももさん(中里2)が着任し
ました。任期は最長で令和10年3月31日ま
での3年間です。

Profile すみや もも

佐賀県出身。多摩美術大学卒
業後、東京藝術大学大学院修
了。ゆのまえ温泉湯楽里・ゆの
まえグリーンパレスを拠点と
して、まちのイベント創出と
情報発信に努める。

あいさつ

地域おこし協力隊として、ゆのまえ温泉湯楽里で主
に活動します。あさぎり町に祖父母が住んでいるた
め、球磨郡は馴染みの深い場所です。くま川鉄道の
終着駅があること、大好きな温泉がある施設で働け
ることから湯前町での活動を決めました。大学では
「過疎地域のアートプロジェクト」を研究テーマと
していました。今は球磨地域での地域芸術祭の開催
を目標としていて、温泉をモチーフにした作品も制
作しています。温かく包み込んでくれる温泉のよう
な湯前町で制作を続けながら、湯楽里を中心にア
ートを用いたまちづくりを町民の皆さんと行って
いきたいと思っています。幅広い年代の人が楽しめる
企画を考えますので、ぜひ参加をお願いします。こ
れからどうぞよろしくお願いします。

ゆのまえ
心豊かで、活力があり、未来を創造する町

						
町 章	町の鳥「メジロ」	町の花「ツツジ」	町の木「ヒノキ」	町ホームページ	町公式LINE	町公式instagram